

## ジブチ月例報告 (2023年6月)

在ジブチ日本国大使館

### 【内政】

- 6月6日、閣議が開催され、Abdi Sikie Kayad ジブチ州知事、Abdoulmalik Mohamed Banoïta アリ・サビエ州知事、Hassan Abdi Robleh ディキル州知事、Hassan Dabaleh Ahmed アルタ州知事、Moussa Aden Miganeh オボック州知事、Mohamed Houmed Abass タジュラ州知事の任命を承認。
- 6月27日、独立記念日46周年に際して軍事パレードが開催され、ゲレ大統領を始めとする政府高官等が出席。

### 【外政】

- 6月3日、アブドゥルカデル首相は、エルドアン・トルコ大統領の就任式へ出席するため、トルコを訪問。
- 6月10日、ルト・ケニア大統領は、ゲレ大統領の招待で48時間の日程でジブチを訪問。11日、ゲレ大統領との首脳会談及びジブチ国民議会でスピーチを実施。
- 6月12日、第14回 I G A D 定例首脳会合がジブチで開催。ゲレ大統領、キール南スーダン大統領、アビィ・エチオピア首相、ルト・ケニア大統領、ハッサン・ソマリア大統領、アッガール・スーダン主権評議会副議長、オスマン・ソマリア外相、オドンゴ・ウガンダ外相、ウォックネー I G A D 事務局長、ファキ A U C 委員長らが出席。同会合後に I G A D 加盟国首脳によるコミュニケが発出され、ゲレ大統領が新たな I G A D 議長に選出。
- 6月15日、ゲレ大統領は、ブルハン・スーダン主権評議会議長と電話会談を実施。同会談では、主にスーダン現地情勢について意見交換。
- 6月18日、ユスフ外務・国際協力大臣は、駐ジブチ・カタール大使をヘッドとするカタール省庁からの代表者で構成される代表团と作業会合を行い、投資機会の創出等について意見交換。
- 6月26日、ゲレ大統領は、タミーム・カタール首長との首脳電話会談を実施し、犠牲祭に際しての祝意を交換するとともに、二国間関係のさらなる発展について意見交換。

### 【経済・開発】

- 6月1日、ユスフ・ジブチ商工会議所会頭は、ジブチのビジネス関係者が集まる会議において、12月3～10日まで国際展示場にて第3回ジブチ国際博覧会が開催される旨を発表。
- 6月1日、ヨニス・エネルギー大臣は、Amadou Wadda アフリカ金融公社 (A F C) プ

プロジェクト開発・技術ソリューション担当シニアディレクターの表敬を受け、グベット風力発電所の試運転に向けた技術的な最終調整に関する意見交換を実施。

●6月15日、ジブチ・ソブリン・ファンド（FSD）、Great Horn Investment Holding（GHIH）及びモロッコ企業NEO THEMIS社は、太陽光発電所2基で計15MW（第一段階としてPK23に2MW、ダメルジョグに5MW）、海水淡水化プラント5000m<sup>3</sup>（第一段階として2,500m<sup>3</sup>）、液化天然ガス貯蔵施設3,500m<sup>3</sup>の建設に関する覚書を締結。

●6月18日、ハディ港湾フリーゾーン庁長官はFeng Boming 中国招商局上級副代表をヘッドとする代表団の表敬を受け、両機関の協力関係のさらなる発展について意見交換。

●6月19日、ゲレ大統領は、ジブチ国際空港拡張工事の完工式に出席。同拡張工事はモロッコ企業FEPKO社が施工。

●6月19日、ドラレ多目的港（DMP）及び中国招商局傘下の招商局港口（CMP）は、DMPにおける設備メンテナンス促進を目的とした覚書に署名。同覚書は、DMPにおける機器メンテナンスを最適化することで、港湾の生産性向上を目指すもの。

●6月24日、プルカレスク駐ジブチ仏大使は、フランス開発庁（AFD）が1,300万ユーロの資金協力し、ジブチ社会発展機構（ADDS）が実施する都市統合プロジェクトの進捗確認のため、バルバラ地区を訪問。

●6月25日、ムスタファ国民教育・職業訓練大臣及びUNICEF常駐代表は、特に地方部と教育環境の改善に重点を置く今年度の作業計画に合意。

#### 【保健・衛生・社会】

●6月18日、アワレ農業・水・漁業・畜産・水産資源大臣は、イリヤス経済・財政大臣とともに、欧州連合（EU）及びフランス開発庁（AFD）の支援によるドゥーダ下水処理場拡張工事の開始式に出席。同拡張により、1日あたり3,250m<sup>3</sup>（人口計算4万人分）の下水処理能力強化が図られる。

#### 【軍事・治安】

●6月6日、ジブチ国軍は、創設46周年記念式典を実施。同式典には、アブドゥルカデル首相、ブルハン国防大臣、ザッカリア統合参謀総長らが出席。

●6月8日、ザッカリア統合参謀総長は、ODOWA YOUSOUF RAGUEH ソマリア陸軍参謀総長と面会し、両国の軍事協力やソマリアの平和を回復するための両国の努力について意見交換。

●6月14日、ブルハン国防大臣及びザッカリア統合参謀総長は、東アフリカ待機軍（EASF）事務局長 Paul Kahuria Njema 准将の表敬を受け、スーダンやソマリアを中心とした地域の安全保障状況について意見交換するとともに、地域情勢の改善に対するジブチの支援を改めて表明。

● 6月25日、ブルハン国防大臣及びザッカリア統合参謀総長は、駐エチオピア・ロシア国防省武官 Igor Matveev 准将の表敬訪問を受け、ロシアがジブチ陸軍に提供している軍事訓練について意見交換。

#### 【日本関係】

● 6月7日、ジブチ自衛隊拠点は、同拠点開設12周年式典を開催。大塚駐ジブチ日本大使、吉田ジブチ自衛隊拠点司令がスピーチを実施。

● 6月12日、清水アフリカの角担当大使は、第14回 I G A D 定例首脳会合に参加し、オープン・セッションでスピーチを実施。また、ユスフ外務・国際協力大臣やウォックネー I G A D 事務局長などといったジブチの要人らと意見交換を実施。

● 6月12日、金田 J I C A ジブチ事務所長及び Ahmed Darar Djibril 農業・水・漁業・畜産・水産資源省漁業局長は、対ジブチ技術協力「ブルーエコノミー促進のための水産セクター能力強化プロジェクト」に関する討議議事録に署名。

● 6月15日、大塚大使は、ジブチ地熱会社の3つの研究ラボの開所式に出席。

● 6月21日、大島臨時代理大使は、アフメッド保健大臣、当地 U N I C E F 常駐代表、WHO 常駐代表、U S A I D 常駐代表らとともに、モバイル・ワクチン・ユニットを活用した予防接種キャンペーン強化のための式典に出席。

(了)